

使用上の注意

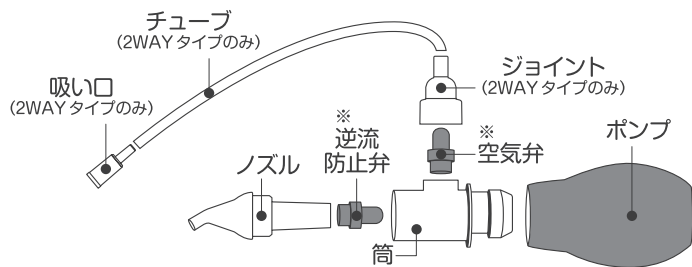
⚠ 禁止事項

- 用途以外に使用しないこと。お子様に使用する場合は保護者が行うこと。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ノズルを無理に鼻の穴に突っ込まないこと。鼻腔粘膜を傷つけることや、鼻血の原因になるおそれがあります。
- お子様の口が閉じた状態では絶対に使用しないこと。中耳に影響を及ぼすおそれがあります。
- 製品（部品含む）を改造して使用しないこと。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- お子様が重篤な感染症の疑いのある場合は、使用しないこと。
- 鼻の穴にノズル部分を密着させて使用しないこと。

⚠ 注意事項

- 固形物は、無理に吸わないようご注意ください。固くなった鼻水がある場合は、ベビーオイル等でやわらかくしてピンセット等で除去した後に本品をご使用ください。
- ご使用の際は、安定した低い姿勢でご使用ください。鼻の粘膜を傷つけないよう、確認できる姿勢をおすすめします。
- 誤飲防止のため各パーツはしっかりセットしてからご使用ください。
- ポンプが戻らないときは、ノズルについている逆流防止弁を指先で両側に広げてください。弁が粘着（ひっつき）していることがあります。
- 空気弁を押しこみすぎないようにご注意ください。ポンプが押せなくなることがあります。
- 逆流防止弁、空気弁は空気流入のため先が割れておりますが、異常ではありません。
- 空気弁が外れるときは、筒の空気弁を指先で両側に広げてください。
- ノズルに鼻水が溜まった場合に傾けたり、鼻水の粘性により空気弁に直接付着した場合にポンプを押すと、鼻水が流出することがあるのでご注意ください。
- 初めて使用される際と使用後は各パーツに分解して、ぬるま湯または水で洗浄してください。特にポンプ部分には、鼻水が入っている場合があり、放置をされるとカビ等の原因となります。洗浄後はしっかり乾燥させてください。
- シリコンゴムは、周辺の色素や水分、二オキスを吸着させる性質があります。保管場所にご注意ください。
- 乳幼児の手の届かない場所に清潔な状態で、高温多湿・直射日光を避け、お持ちのケース等に入れて、保管してください。特に小さな部品にはご注意ください。お子様が誤って口に入れないようお気をつけください。

パーツの名称



- ※逆流防止弁と空気弁は同じパーツです。
- ※消耗品（部品）は当社 HP よりご購入いただけます。
- ※ポンプ部の黒点は、ご使用上・衛生上の問題はございません。

逆流防止弁・空気弁には切れ込みが入っています



洗浄方法

分解して洗浄・消毒できるから衛生的

- ① すべてのパーツを分解します。
 - ・空気弁・逆流防止弁をなくさないようにお気をつけください。
 - ・空気弁・逆流防止弁は全体をつまんで優しく引き抜いてください。（一部をつまんで引き抜くと、裂けるおそれがあります。）
- ② すべてのパーツを水またはぬるま湯で洗い流してください。（ノズル部分と筒部分に吸い込んだ鼻水が残らないようにしてください。）
- ③ 消毒の際は、★消毒方法の対応表を参考に行ってください。
- ④ よく乾かしてからすべてのパーツを再度組み立ててご使用ください。

★消毒方法の対応表

部品名	部品販売	品質表示	消毒方法		
			煮沸	薬液	電子レンジ
ノズル	○	シリコーン	○	○	○
本体（筒）	×	PP（ポリプロピレン）	○	○	○
ポンプ	×	シリコーン	○	○	○
弁	○	シリコーン	○	○	○
ジョイント ※2WAYタイプのみ	○	PE（ポリエチレン）	×	○	×
チューブ ※2WAYタイプのみ	○	シリコーン	○	○	○
吸い口 ※2WAYタイプのみ	○	PP（ポリプロピレン）	○	○	○

- ※電子レンジ消毒は必ず電子レンジ消毒専用の容器等を用い取扱方法に従ってください。そのまま直接レンジ加熱しないでください。
- ※ジョイントは薬液消毒のみ可能です。

別売りの消毒ケースで電子レンジ消毒可能！



製品特徴・使用方法



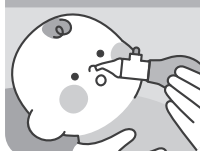
広島市耳鼻咽喉科医会と共同研究。吸引しやすい角度で気持ちよく吸える！

安全設計
赤ちゃんの鼻に当たる部分にはやわらかノズル採用！

- ノズルで直接鼻水を吸引してください。
- うまく吸えない場合は、ノズル先端を上向きではなく鼻底（鼻の入り口付近）に沿わせて、ノズルの角度を調整しながらお試しください。
- 鼻をふさがないようご注意ください。
- 鼻の穴に入れる場合は、必ずお子様の口が開いた状態でご使用ください。

鼻水キュートル 鼻水キュートル 2WAY

ポンプで吸引



口で吸わないから2次感染リスクを軽減！

連続吸引ができるから誰がやっても安定した吸引力。空気弁がついているのでお子様の鼻に空気が吹き込まれる心配がありません。

使用方法 ※ご使用後はすぐに洗浄・消毒を行ってください。

- ノズルの空気弁は上向きになるように持ち、ポンプを押さえた状態でお子様の鼻腔内にゆっくり入れてください。鼻水にノズルを沿わせて、ゆっくり様子を見ながらポンプを緩め、鼻水を吸引してください。
- 空気弁が鼻に空気が吹き込まれるのを防ぐため、鼻水にノズルを沿わせたまま連続してご使用いただけます。

- 空気弁を下にして使用する、または鼻水を吸引できる容量を超えた場合、空気弁から鼻水が噴き出るおそれがあります。
- ノズルを逆さまにすると、ノズル先端から鼻水が流出するおそれがあります。

鼻水キュートル 2WAY

お口で吸引

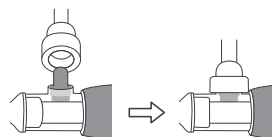


ママやパパのお口に鼻水が入らない安心設計

お子様の様子を見ながら吸う力を調整できるから安心です。ママやパパのお口に鼻水が入らない構造です。

使用方法 ※ご使用後はすぐに洗浄・消毒を行ってください。

- ① 空気弁をつけたままの筒部にチューブを付けたジョイントを取り付けます。



- ② チューブの先に吸い口を取り付けます。
 - ③ 吸い口を口にくわえてからお子様を安定した姿勢にさせ、お子様の鼻水にノズルを沿わせて吸う力を調整しながら吸引してください。
- チューブを下にして使用する、または鼻水を吸引できる容量を超えた場合、チューブから鼻水が噴き出る、またはチューブに鼻水が入るおそれがあります。
 - ノズルを逆さまにすると、ノズル先端から鼻水が流出するおそれがあります。
 - ポンプとチューブを同時に使用しないこと。